



河中だより

○実力を養う
○友愛を深める
○品性を高める

《第21号》

2025年1月10日発行

宇都宮市立河内中学校

校長 森下 薫

令和7年(2025年)が始まりました

新年、明けましておめでとうございます。生徒、そしてご家庭や地域の皆様にとって良い一年になりますことをご祈念申し上げます。今年は「巳年（みとし）」で、ヘビは脱皮を繰り返すことから「復活と再生の象徴」であり「新しいことが始まる年」と言われます。昨年までの自分を振り返り、大切なところは残しながらも新たな自分を発見し、発展させていく年にしてほしいと思います。

表彰・冬休み前全校集会

12月25日（水）5校時に表彰・冬休み前全校集会を行いました。表彰を受けた生徒の皆さん、おめでとうございます。全校集会では、校長、生徒指導主事、学習指導主任から話がありました。新年を迎えるにあたってしっかりとした目標を立て、その実現に向けて努力してほしいと思います。



冬休み明け全校集会

1月8日（水）に冬休み明け集会を行いました。ここでは、各学年代表者が新年の抱負を発表しました。それぞれに、今年1年に向けての高い志を聞くことができました。生徒の皆さんには、目標の実現に向けて充実した毎日を送ってほしいと思います。また、校長、生徒指導主事、学習指導主任から話がありました。全国的にインフルエンザが急増しています。3年生の入学試験、2年生の宿泊行事と続きます。今後、手洗い・うがい、換気等の感染症予防に努めてください。ご家族の皆様もご協力をお願いします。



校内研修会（道徳）を行いました

12月20日（金）5校時に3年3組で道徳の研究授業、6校時に授業研究会を行いました。最後に教科指導員の先生から指導・助言をいただき、教員一人一人の授業力の向上に努めました。今回の研修で学んだことを明日からの授業に役立てていきたいと思います。



栃木県アンサンブルコンテスト

12月26日（木）に栃木県総合文化センターで行われた第56回栃木県アンサンブルコンテストに、本校から3グループが出場しました。それぞれに練習の成果を発揮してきました。その中で、1グループが東関東アンサンブルコンテストへの出場を決めました。おめでとうございます。

クラリネット4重奏 **金賞** **東関東出場**
フルート3重奏 **銀賞**
金管8重奏 **銀賞**



令和6年の漢字は『金』、令和7年は・・・

令和6年の世相を一字で表す今年の漢字は『金』でした。今年の他にも、オリンピックの開催年では毎回この文字が選ばれているようです。政治におけるお金や大谷選手が活躍したWBCの優勝も選ばれた理由のようです。

また、2位は『災』で、元日にあった能登半島地震とそのすぐ後にあった日航機と海自機の追突事故、大雪や大雨による災害と、一年を通して災いが起きた年でもありました。しかし、災害は毎年起きてしまうものです。防止のための準備と発生後に地域住民や市・国等が一致団結して対応していくことが大切だと思います。

令和7年は幸せの『幸』、安心・安全の『安』、笑顔の『笑』という漢字になることを願っています。

進学・進級に向けて充実した生活を送りましょう

令和7年が始まりました。個々それぞれに充実した一年を過ごし、確かな成功を遂げて自分の将来の夢をかなえる力を身に付けてくれることを期待します。

そこで、進学・進級するまでの3か月間は、自分自身を「飛躍」させるための期間にしてください。それは、自分を磨き、夢や希望をもって生きていく力を身に付ける期間です。新年を迎え、達成可能な行動目標を立ててください。そして、その具体策を実現させるために、強い意志をもって粘り強く実行してください。この意識をもって残りの3か月間を有意義に過ごしてほしいと思います。